

# 株式会社栄電子

## 平成19年3月期（第40期）事業報告書

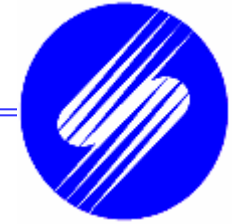
平成19年7月25日

株式会社栄電子

（JASDAQ市場 証券コード：7567）



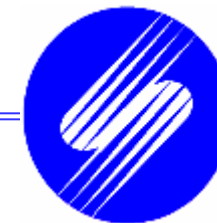
# 内 容



- 1 . 会社概要
- 2 . 栄電子グループ概要
- 3 . 栄電子組織体制
- 4 . 事業概要
- 5 . 当社グループの営業成績
- 6 . 販売構成
- 7 . 主要取り扱いメーカー
- 8 . 連結貸借対照表
- 9 . 連結損益計算書
- 10 . 売上高
- 11 . 営業利益
- 12 . 経常利益
- 13 . 税引後当期純利益
- 14 . 1株当たり当期純利益
- 15 . 1株当たり配当金

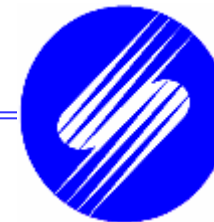
- 16 . 1株当たり営業キャッシュフロー
- 17 . 1株当たり純資産
- 18 . 電子部品市場の動向
- 19 . 販売先業種の偏重是正
- 20 . T D K 商品販売への取り組み
- 21 . 中期経営方針
- 22 . 中期経営方針 社会的責任を果たす次世代の育成
- 23 . 中期経営方針 社会的責任を果たす次世代の育成
- 24 . 中期経営方針 各部門の役割理解と機能強化
- 25 . 中期経営方針 各部門の役割理解と機能強化
- 26 . 中期経営方針 各部門の役割理解と機能強化
- 27 . 中期経営方針 各部門の役割理解と機能強化
- 28 . 中期経営方針 物流機能の強化と基幹システムの刷新
- 29 . 中期経営目標
- 30 . 中期経営目標

# 1 . 会社概要



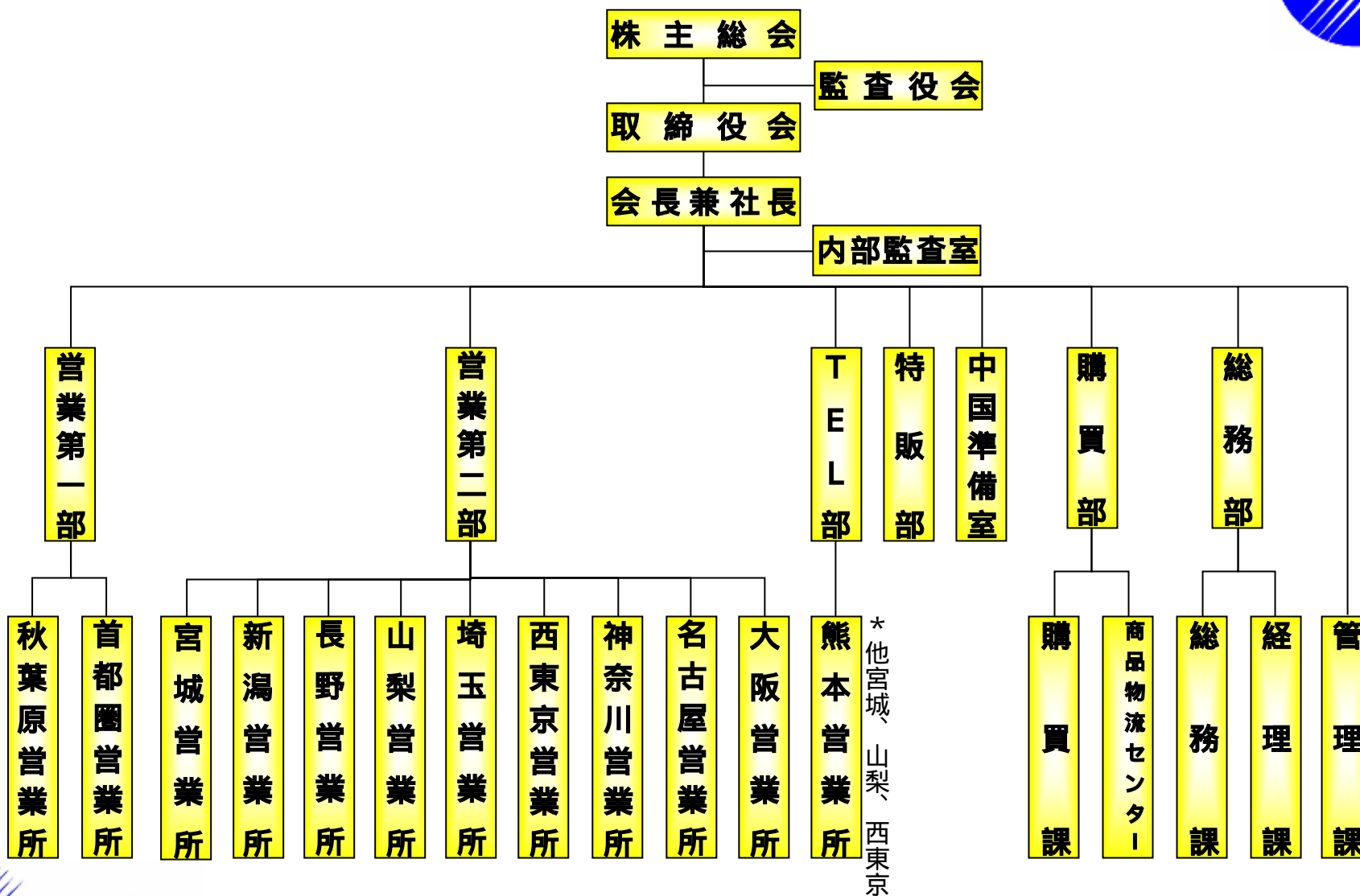
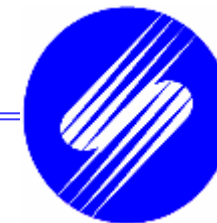
社 名：株式会社 栄電子  
(SAKAE ELECTRONICS CORPORATION)  
設 立：昭和43年(1968年)2月  
資 本 金：5億円  
売 上 高：平成19年3月期 94億8243万円(連結)  
事業内容：電子部品総合商社  
従業員数：65名(外・平均臨時雇用者数39人)(平成19年3月)  
販売拠点：首都圏営業所、秋葉原営業所、宮城営業所、  
西東京営業所、神奈川営業所、埼玉営業所、  
山梨営業所、長野営業所、新潟営業所、  
名古屋営業所、大阪営業所、熊本営業所、  
関係会社：東栄電子株式会社、株式会社夕チバナ電子、  
酒東不動産管理株式会社

## 2 . 栄電子グループ概要

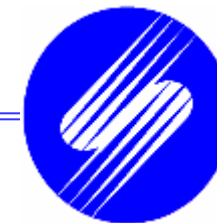


- ◆株式会社栄電子 【当 社】
- ◆東栄電子株式会社 【子会社】  
産業用電子部品の販売
- ◆株式会社タッチバナ電子 【子会社】  
産業用電子部品の販売
- ◆酒東不動産管理株式会社【子会社】  
不動産の管理

### 3 . 栄電子組織体制



## 4 . 事業概要



栄電子は、技術革新や需要変化の激しいエレクトロニクス業界において、メーカー系と一線を画す秋葉原発の独立系商社として、少量多品種・短納期をモットーに、高付加価値の電子部品を提供しております。

### 取扱商品項目

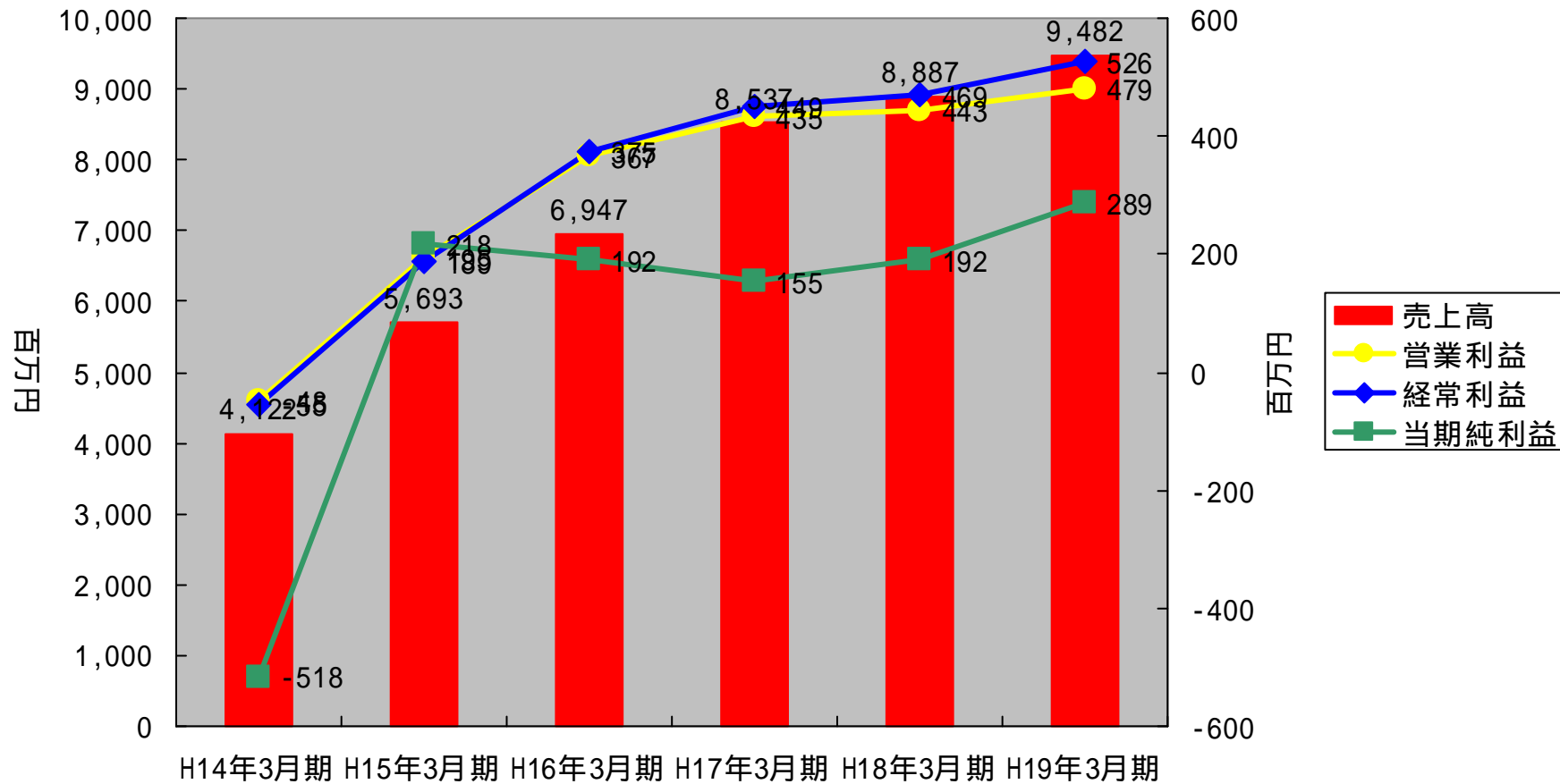
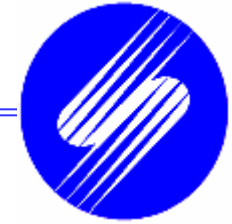
#### **【一般電子部品】回路部品・機構部品・電源機器**

コイル、チョーク、抵抗器、コンデンサ、水晶振動子、センサ、モーター、プリント基板、ファン、コネクタ、ソケット、スイッチ、キーボード、リレー、ノイズフィルター、スイッチング電源、無停電電源、コンバータ、トランス

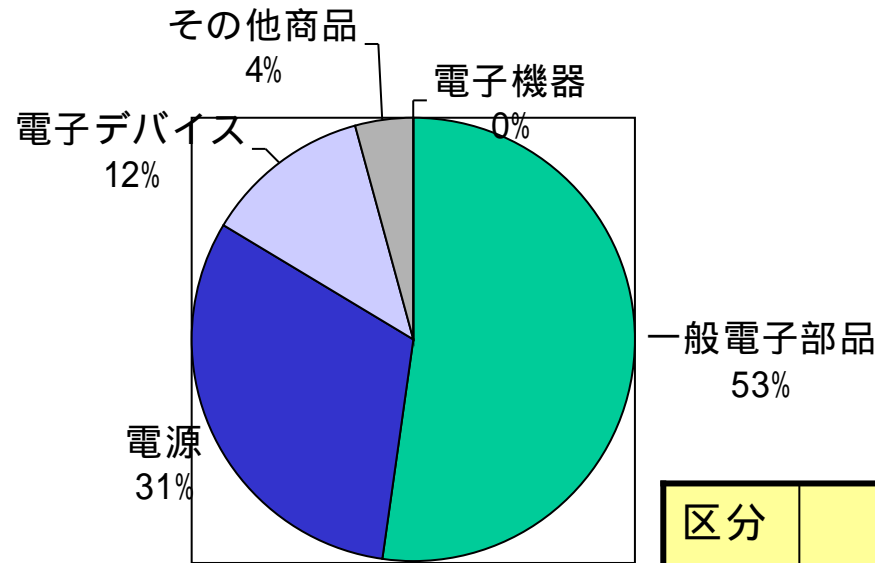
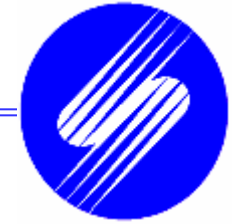
#### **【電子デバイス】**

デジタルIC (PLD、ASIC、CPU、メモリ)、アナログ (リニア) IC、ダイオード、トランジスタ、サイリスタ、パリスタ、サーミスタ、液晶ディスプレイ

# 5 . 当社グループの営業成績



## 6 . 販売構成



現在栄電子では、一般電子部品・電源を販売していた得意先に対して、電子デバイスの販売を上乘せすべく活動しております。

第40期においては、一般電子部品及びその他区分において前年同期比で15%以上の伸びとなっております。

区分	品名	売上高実績 (千円)	前年同期比 (%)
商品	一般電子部品	4,960,929	115.5%
	電源	2,956,761	108.4%
	電子デバイス	1,164,234	105.6%
	その他	400,508	93.4%
製品	電子機器	-	-
合計		9,482,433	106.7%

金額：連結実績



## 7 . 主要取り扱いメーカー



社 名	製品群
アジレント・テクノロジー(株)	LED・フォトカプラ・光ファイバーモジュール
イーター電機工業(株)	スイッチング電源
(株)沖田製作所	リードリレー・フォトDMOSリレー
ザイリンクス(株)	FPGA・CPLD
山洋電気(株)	ステッピングモータ/システム・サーボモータ/システム・クーリングファン
昭和電線電纜(株)	各種電線・遅延線
タイコ エレクトロニクス アンブ(株)	コネクタ
中央電子(株)	ケース・システムラック
デンセイ・ラムダ(株)	スイッチング電源・UPS・ノイズフィルター
日本圧着端子製造(株)	コネクタ
日昌電機(株)	DIPスイッチ
ハーティング(株)	コネクタ
ビーアイ・テクノロジー・ジャパン(株)	トリマー・抵抗ネットワーク・トランス部品・車載アプリケーション関連商品
マイコム(株)	モーター・モータードライバ・コントローラ・パルスジェネレーター
(株)マックエイト	プリント基盤用各種端子
松下制御機器(株)	リレー・タイマー・制御部品
山一電機(株)	コネクタ・ICソケット
(株)ワールド	端子台

## 8 . 連結貸借対照表 (単位：千円)



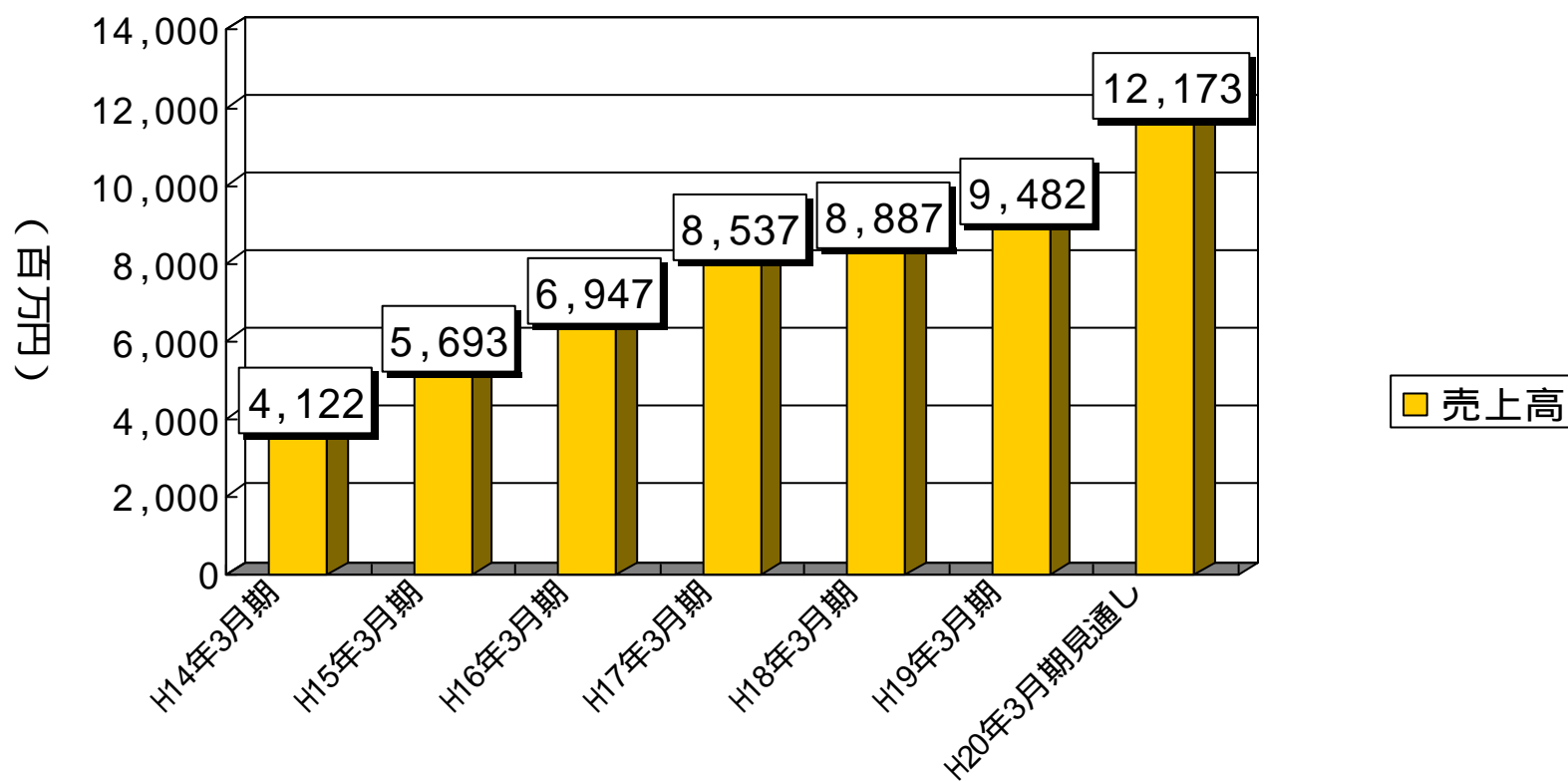
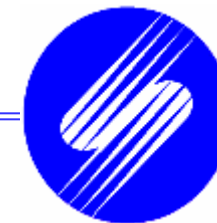
		第40期	第39期	増減
資産の部	流動資産	4,833,105	4,225,304	607,800
	固定資産	3,031,381	3,205,168	173,786
	合計	7,864,486	7,430,472	434,013
負債の部	流動負債	3,997,660	3,393,231	604,428
	固定負債	962,911	1,243,801	280,890
	合計	4,960,571	4,637,033	323,537
資本の部	資本金	500,000	500,000	-
	資本剰余金	372,500	372,500	-
	利益剰余金	1,805,251	1,614,708	190,543
	その他	226,163	306,230	80,066
	合計	2,903,915	2,793,439	110,476
負債・資本の合計		7,864,486	7,430,472	434,013

## 9 . 連結損益計算書 (単位：千円)

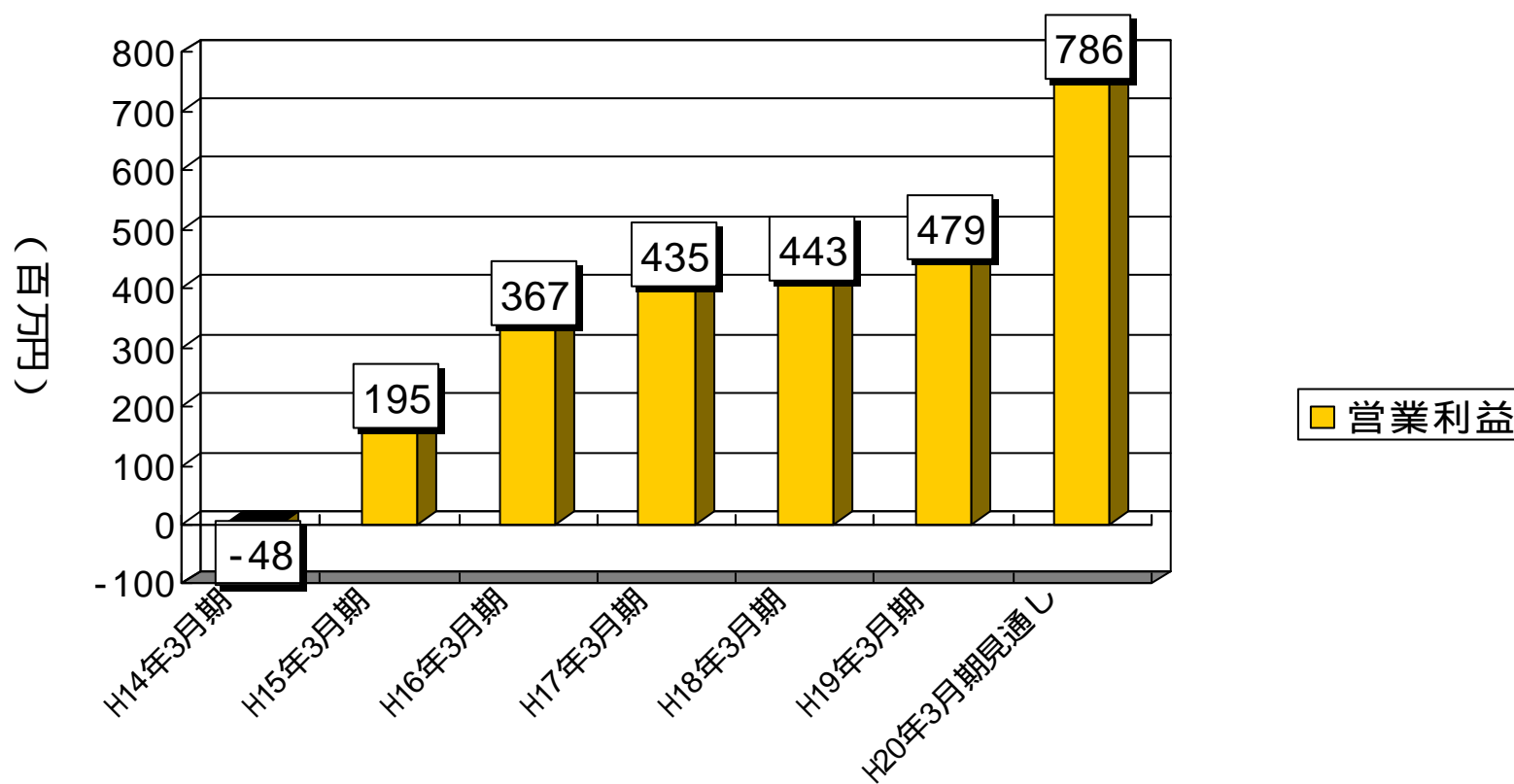
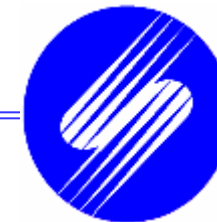


	第40期	%	第39期	%	増減
営業収益	9,482,433	100.0	8,887,122	100.0	595,311
営業費用	9,002,862	94.9	8,443,129	95.0	559,733
営業利益	479,571	5.0	443,993	5.0	35,578
営業外収益	79,531	0.8	66,646	0.8	12,884
営業外費用	32,911	0.3	40,823	0.5	7,912
経常利益	526,191	5.5	469,817	5.3	56,374
特別利益	0	0.0	1,000	0.0	1,000
特別損失	1,550	0.0	71,889	0.8	70,339
税金等調整前当期純利益	524,641	5.5	398,927	4.5	125,714
法人税、住民税及び事業税	247,717	2.6	211,464	2.4	36,253
法人税等調整額	13,017	-	5,062	-	7,955
当期純利益	289,941	3.1	192,525	2.2	97,416

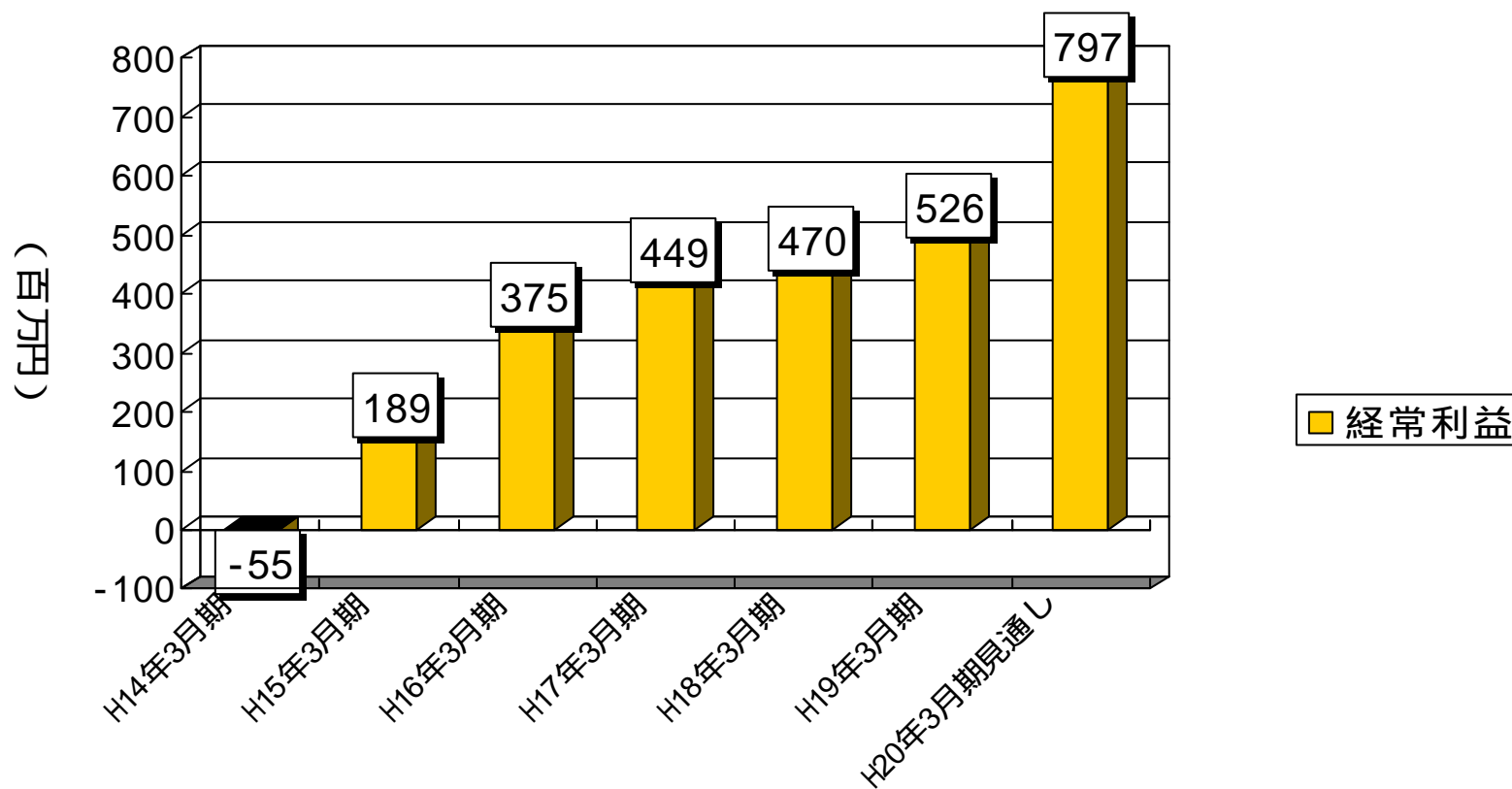
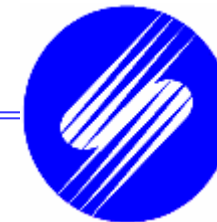
# 10. 売上高



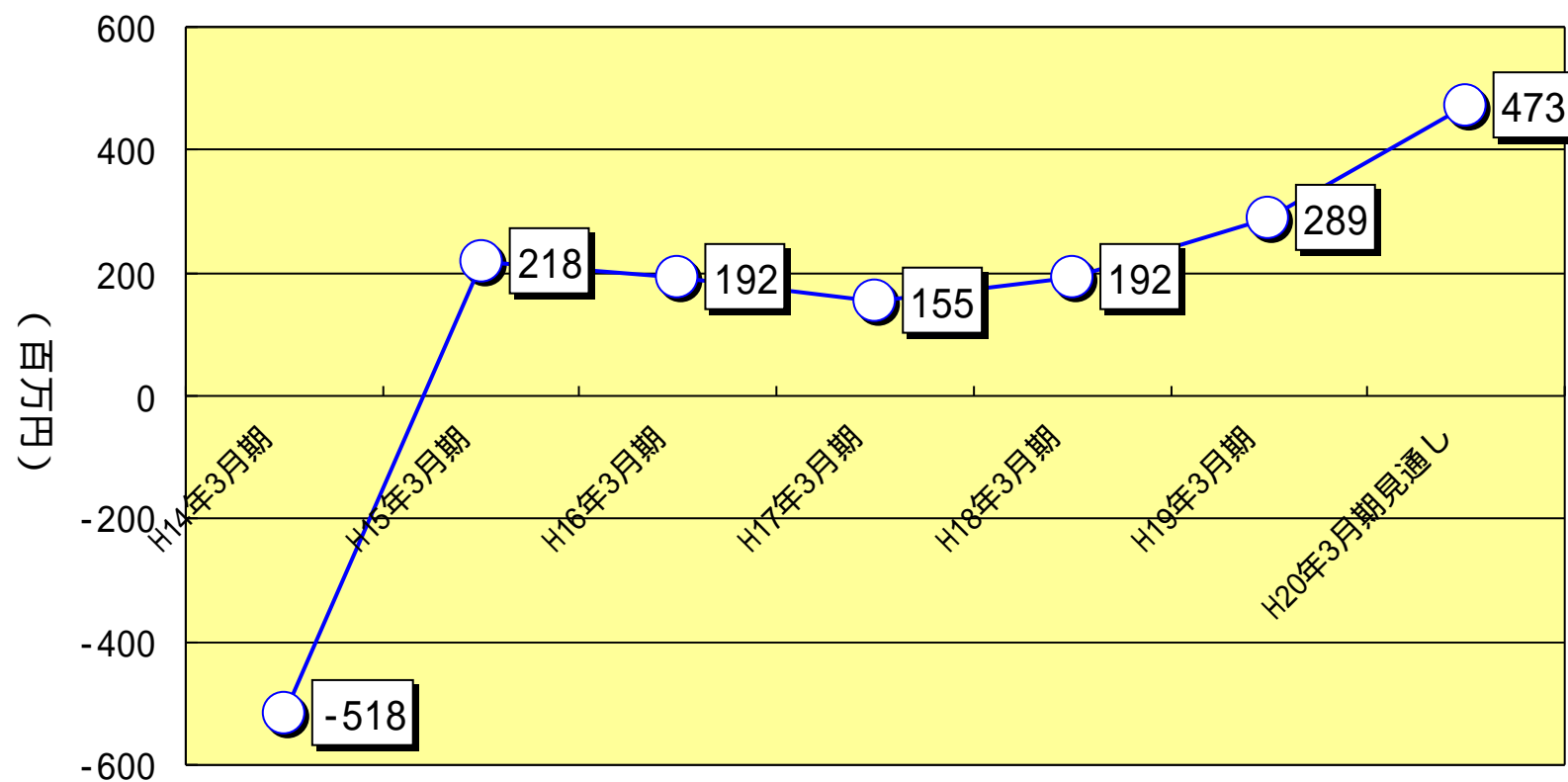
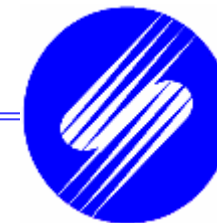
# 11 . 營業利益



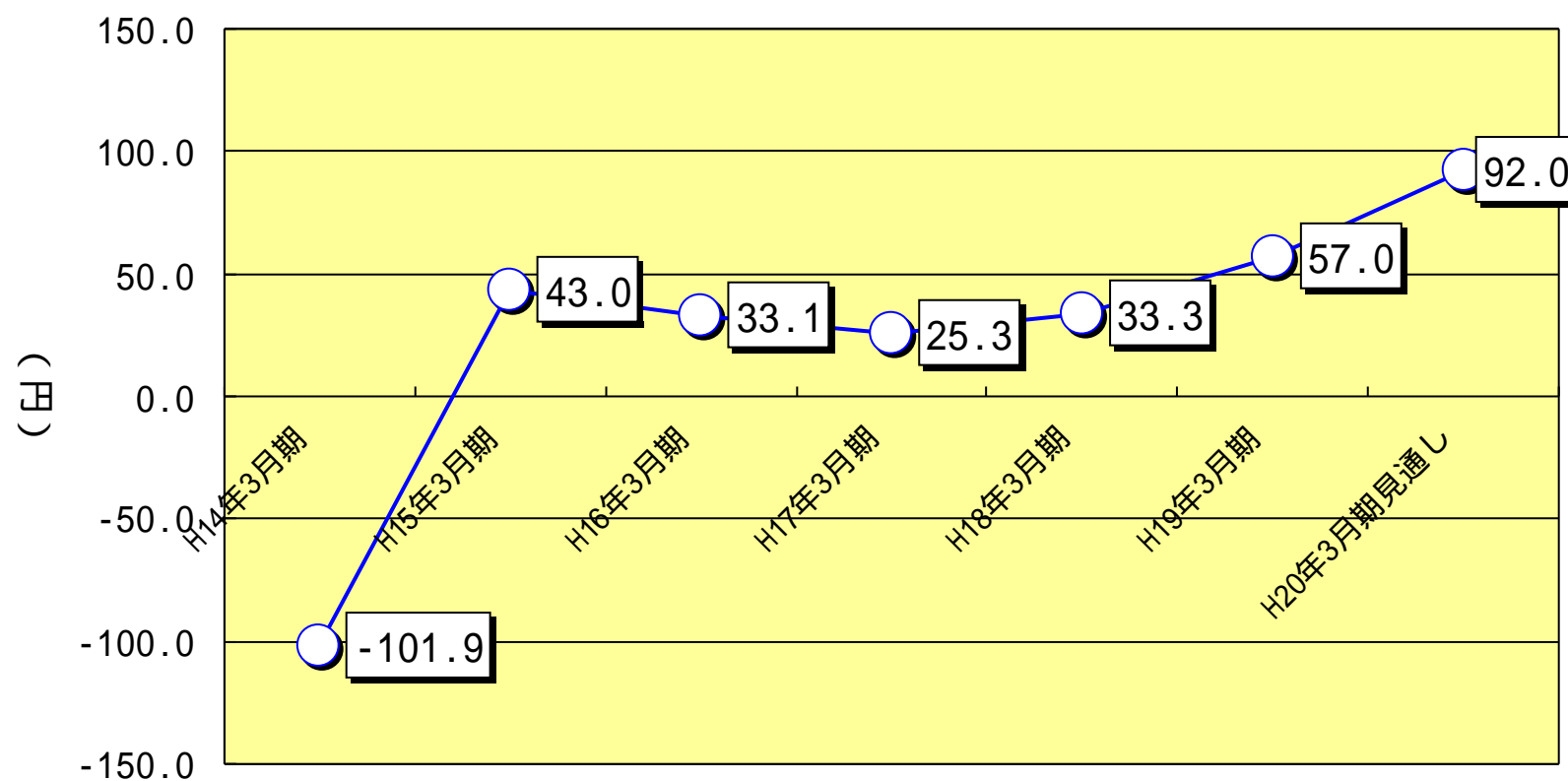
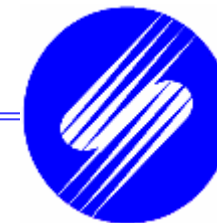
## 12. 経常利益



# 13. 税引後当期純利益

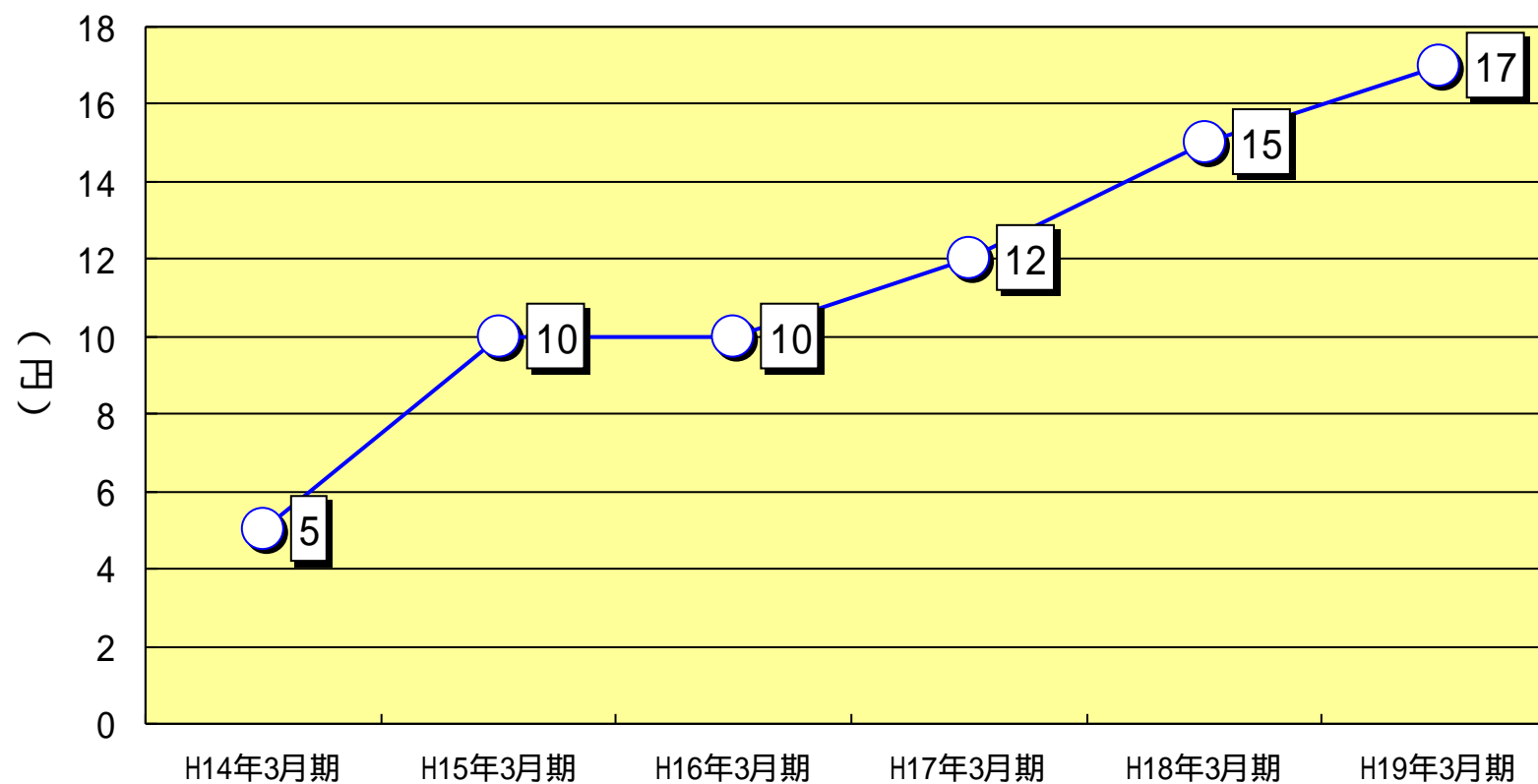
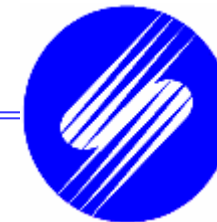


# 14. 1株当たり当期純利益

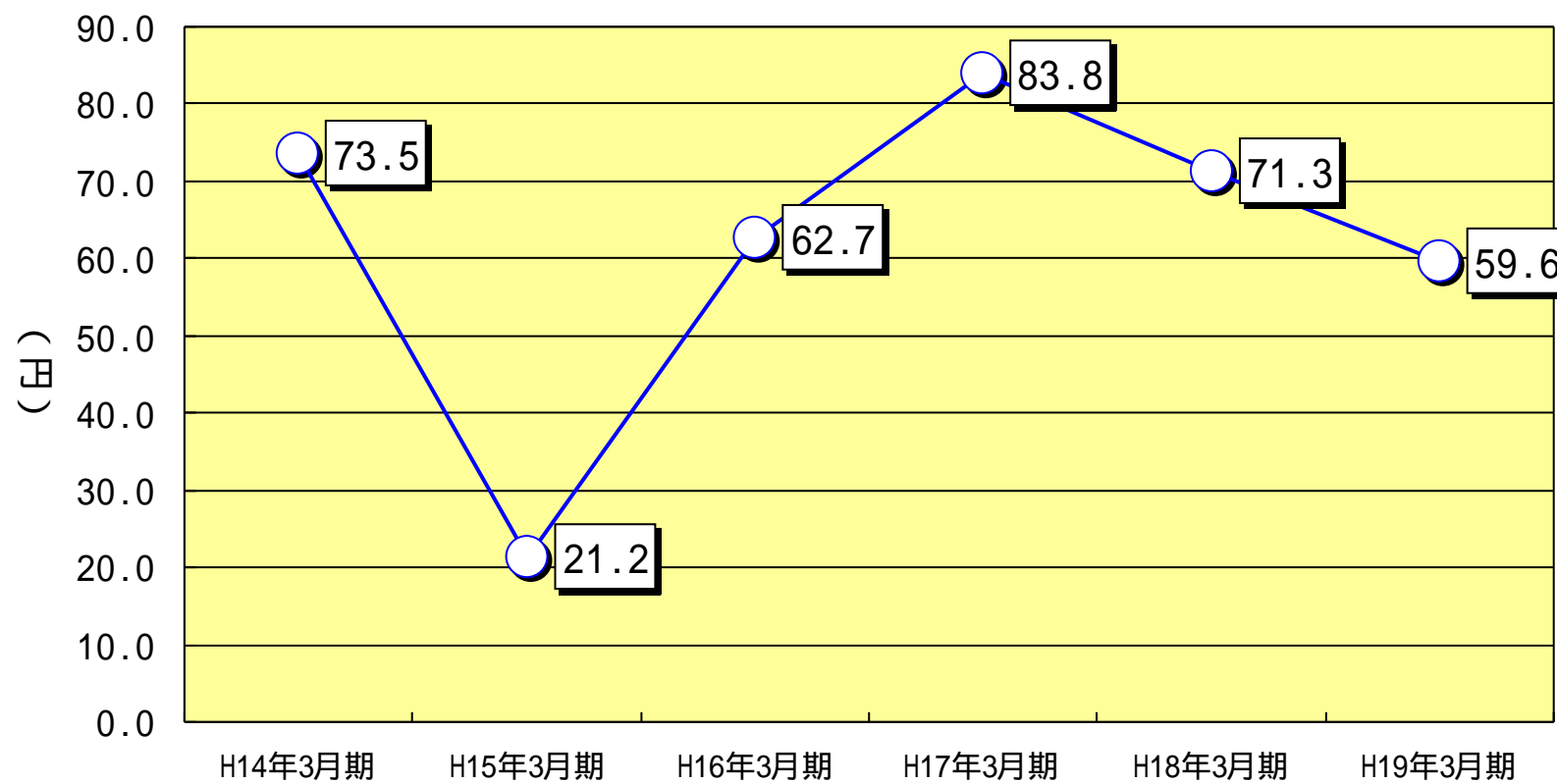
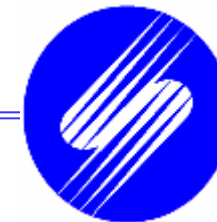




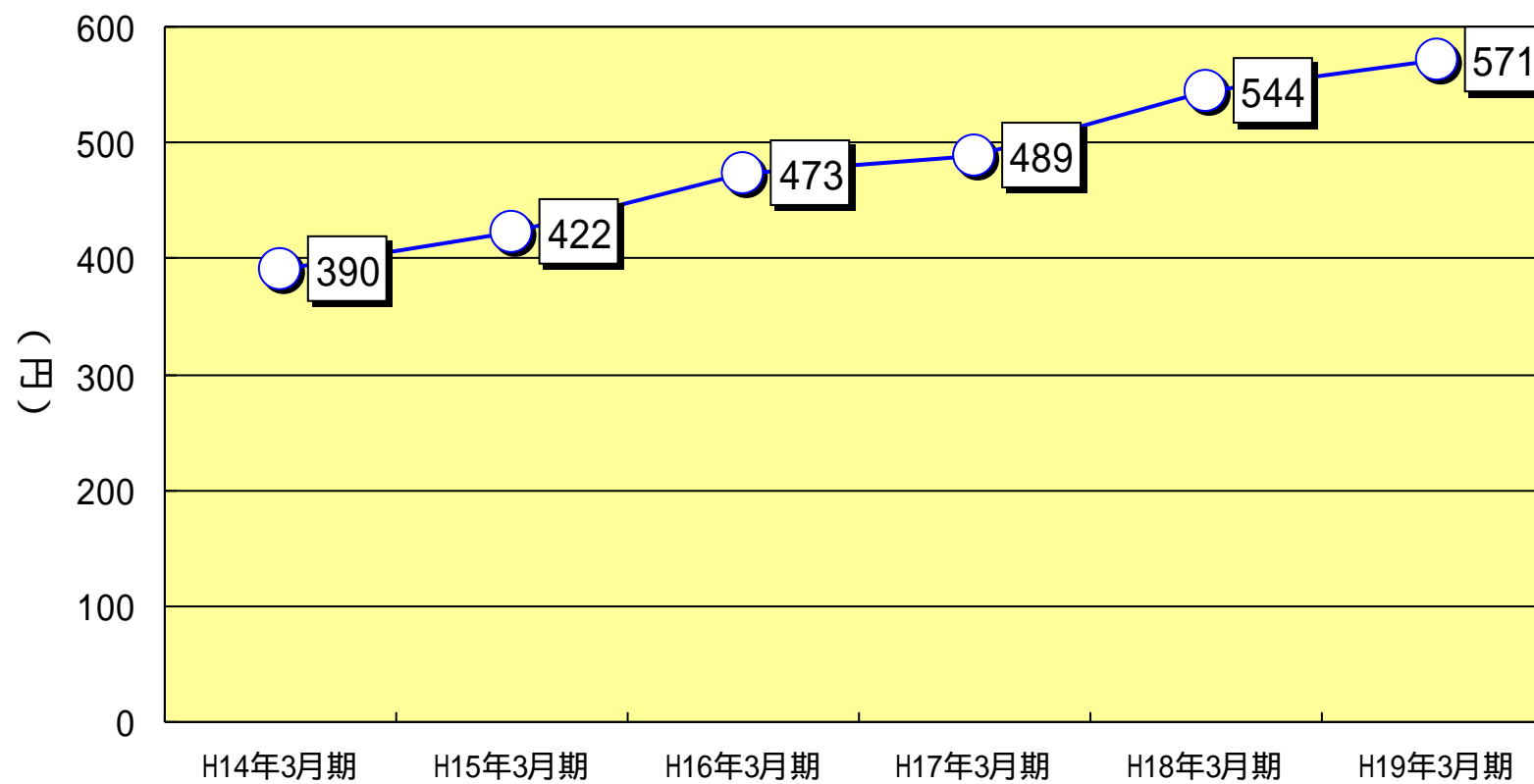
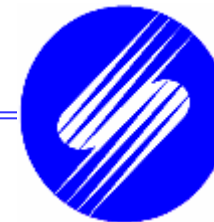
# 15. 1株当たり配当金

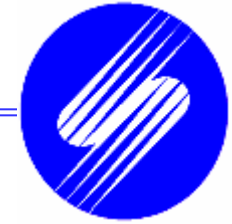


## 16. 1株当たり営業キャッシュフロー



## 17. 1株当たり純資産

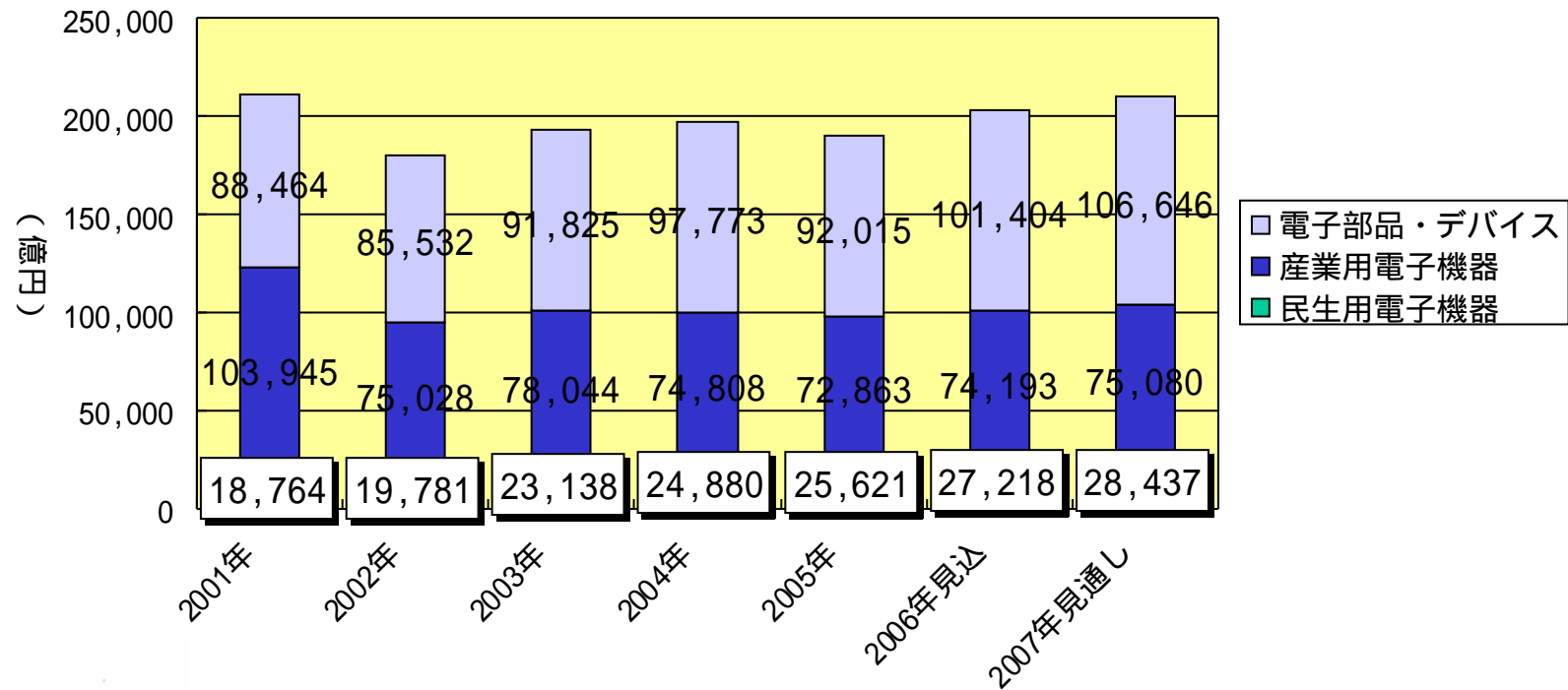


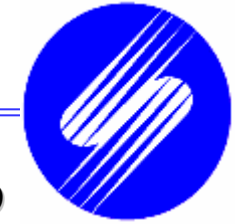


## 18. 電子部品市場の動向

JEITA（社団法人 電子情報技術産業協会）のプレスリリース（2007年電子工業生産見通し）によると、電子部品・デバイス部門は内需、外需とも堅調に推移しており、2006年、2007年とも10兆円の大台を超える予測となっています。当社としては経営資源を成長商品分野に注力し、業容拡大の基盤を構築して参りたいと考えています。

電子工業生産金額推移

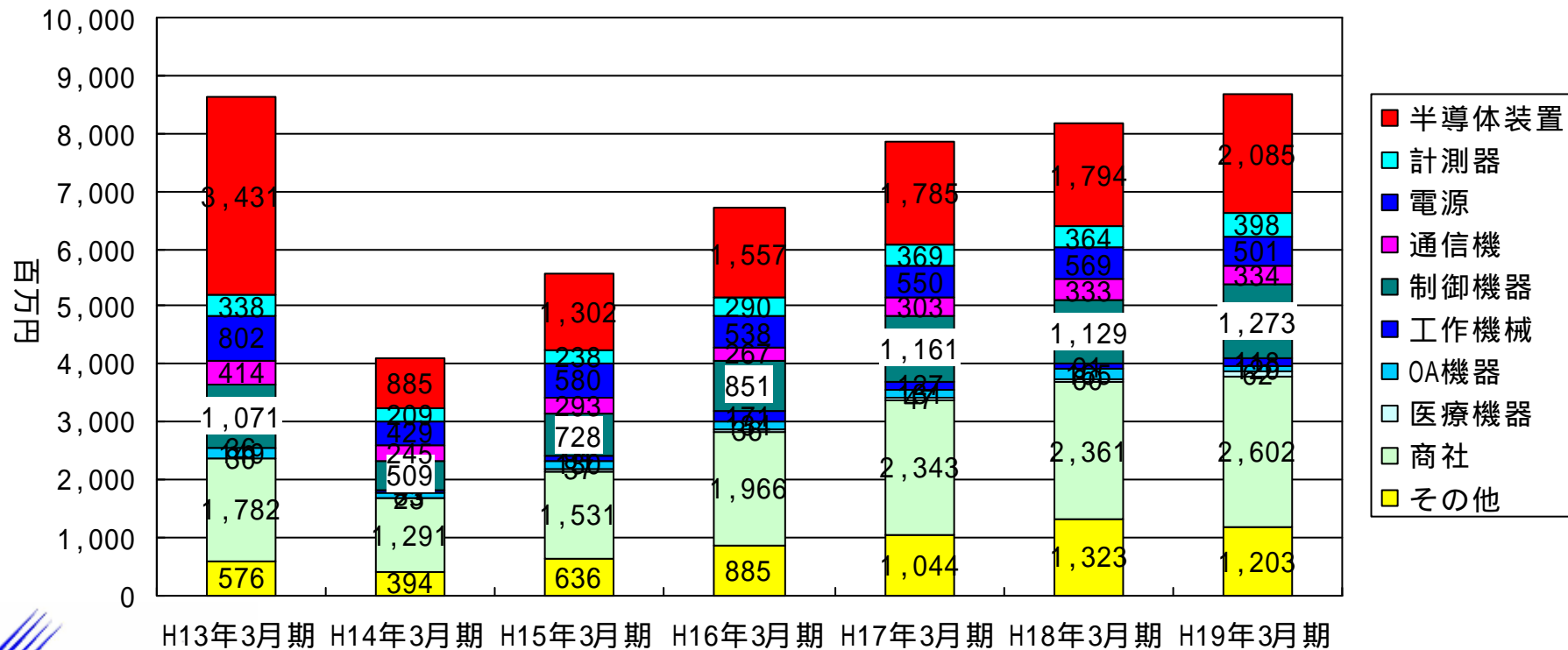


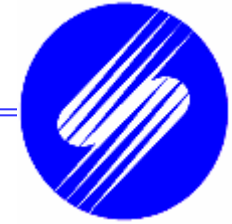


## 19. 販売先業種の偏重是正

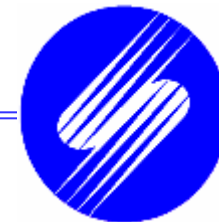
従前より当社の課題となっていた半導体装置メーカーへの取引先業種の偏重に特段の是正努力を払い、新市場・新規顧客の開拓、更に新製品の取扱増大、既存顧客の取引深耕に注力し、取引業種のバランス改善を進めております。

栄電子販売先別売上高（単体）





- ◆お客様購入のT D K商品の当社への切り替え
- ◆競合他社メーカー品のT D K商品への切り替え
- ◆産業機器以外の新規販売先の開拓  
( 車載品・O A 機器・遊戯機器等 )
- ◆在庫運営による即納体制づくり



- 1 . 社会的責任を果たす次世代の育成
- 2 . 各部門の役割理解と機能強化
- 3 . 物流機能強化と基幹システム刷新



『栄電子基本の心』を胸に創業時の原点に立ち返り、風土づくり、人づくり、組織づくりに心血を注ぎ、企業としての社会的責任を果たす人材を育成する。

社員全員に「栄電子基本の心」の徹底  
社内管理体制の充実により規律ある社員の育成  
使命感に溢れ、夢を実現できる社員の育成  
有能で意欲ある人材の採用

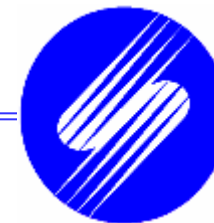




## 栄電子基本の心

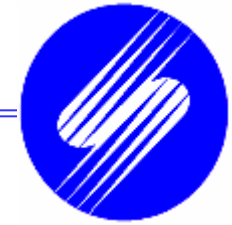
### 「お客の役に立て」

我々の会社は、お客様の支持があって  
はじめて成り立っている  
お客様に支持されるためには  
お客様の身になって考え  
努力を惜しまず行動しなければならない  
その結果が、我々に幸せと繁栄を  
もたらすのである



## 営業の強化

「栄電子基本の心」の精神に基づいた  
営業活動の徹底  
利益の責任部署としての  
自覚と誇りに満ちた営業部門の形成  
達成させる強い使命感、  
チャレンジ精神に満ちた人材の育成



## 購買の強化

商品の仕入に関する責任部署を自覚した、  
使命感溢れる人材の育成  
全社の在庫の責任部署として効率運営を図る  
次代を担う新商品の開発  
多様な顧客の要求に対応できる物流体制の構築

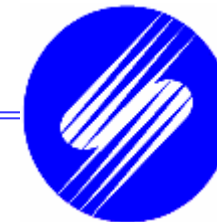


## 総務の強化

企業の社会的責任（CSR）実現に向けた、環境ISO認証取得並びに日本版SOX法への対応

ヒト、モノ、カネ、情報、ノウハウの「見える化」による透明でわかりやすい管理体制の構築

新本社建設、営業所整備・移転・出店、関連会社の総務業務集約、電子商取引開始に対応できる体制の構築



### 【栄電子 環境方針】

栄電子は、地球環境に配慮した安全でエネルギー効率の高い電子部品・電子デバイスを供給する総合商社として、次世代が安心して暮らしていく為に以下の環境方針を定め、環境マネジメント活動を実施する。

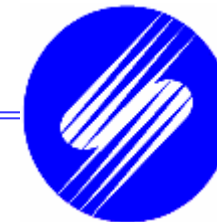
- 1 . 事業活動及び当社で提供する商品に係わる環境影響を認識し、技術的・経済的に可能な範囲で環境目的・目標を定め、環境汚染の予防を推進するとともに、環境マネジメントシステムの継続的改善を図る。
- 2 . 環境関連法規及び当社が同意したその他の要求事項を遵守する。
- 3 . 事業活動及び当社で提供する商品が与える環境影響の中で、以下の項目を重点に環境マネジメント活動を行う。  
省エネルギー、省資源を推進する。  
廃棄物の削減に努める。  
リサイクル化に努める。
- 4 . 環境目的・目標は定期的に見直しを実施する。
- 5 . 環境教育の充実を図り、全社員に本方針の理解と環境に関する意識向上を推進する。

登録認証番号	JMAQA-E659
取得年月日	2006年10月12日
認証事業	産業機器市場向け 電子部品の販売 サービスの提供
認証部門	本社及び営業所
認証機関	社団法人日本能率協会 審査登録センター



次なる活動としてISO9001認証取得に向けた活動を開始



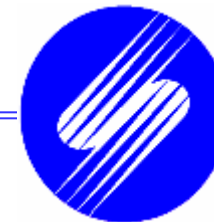


外部の物流ノウハウを活用し、情報システムの再構築を図る。

顧客との情報ネットワークの強化

メーカー・仕入先との情報ネットワークの強化

コンピュータシステムの構築



- ◆ 「連結売上高 1 5 0 億円」の期間内実現
- ◆ 「経常利益率 7 %」の期間内実現
- ◆ 「株主資本利益率 R O E 1 5 %」の期間内実現
- ◆ 「配当性向 3 0 %」の維持

# 30 . 中期経営目標

